

第22回全国中学生創造ものづくり教育フェア

「あなたのためのおべんとう」コンクール実施要項

- 1 目的 ○ 中学校技術・家庭科での学習した内容を生かし、おべんとうづくりを行う。その成果の発表を通して、知識や技能の向上を図りよりよい食生活を目指そうとする意欲を育てる。
○ 食べてもらう相手のことを考えた普段通りの日常生活の中で作られるおべんとうづくりを通して、身近な人とのかかわりの大切さや「食」の重要性を知る。
○ コンクールを通して、参加者が互いの工夫点や技能を学び合い、また全国の中学生の交流の場とする。
- 2 主催 全日本中学校技術・家庭科研究会
- 3 共催 学校法人香川栄養学園 女子栄養大学
- 4 後援 春日部市教育委員会（予定）
- 5 会期 令和5年1月28日（土）～29日（日）
- 6 会場 〈競技本会場〉 春日部市立豊野中学校
〒349-0133 埼玉県春日部市銚子口130
TEL048-737-0440 FAX048-734-9421
〈教育フェア会場〉 中央区立総合スポーツセンター
都営地下鉄新宿線浜町駅下車 A2出口 徒歩2分
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-59-1 区内浜町公園内
TEL03-3666-1501
中央区立銀座中学校
〒104-0061 東京都中央区銀座8-19-5
TEL03-3545-8011 FAX03-3541-7450

7 日程

1月28日 競技会場（春日部市立豊野中学校）		1月29日 結果発表	
時 程		時 程	
10:00	受付開始・送受信確認	10:00～	おべんとうコンクール部門の成績発表は、HPに掲載する
10:20	開会式		
10:35	プレゼン準備時間		
10:45	90秒以内のプレゼンテーション開始		
11:30	プレゼン発表終了		
11:35	閉会式		
◇表彰式の予定はありません。賞状は、後日各参加者に郵送にてお送りします。			

※ 準備時間の進み具合により、競技開始が若干なる前後することがあります

◆ 感染症対策として、各会場と本部をリモート（zoom）でつないでの競技開催となります。

8 参加資格・方法

- (1) 各都道府県市（京都市・大阪市）中学校に在籍する生徒で、校長及び各都道府県市技術・家庭科研究会が参加を認めたものとする。
- (2) 各都道府県市（京都市・大阪市）における予選大会に参加する。
（各都道府県市大会につきましては、各道府県市事務局にお問い合わせください。）
- (3) 各都道府県市（京都市・大阪市）の代表（各1組）より、運営委員会にて、レポート（レポートと材料表）審査を行い、全国大会出場グループを選出する。

9 参加費 2,000円（全国大会に出場が決定した際、収めてください）

10 参加人数 12人（1人競技とする）

11 審査項目

<レポート>

① 食材・献立	食材・献立が対象者にふさわしいか。
② 栄養バランス	対象者の食事摂取基準や食品群別摂取量のめやすに準じ、栄養バランスが取れているか。
③ 規定課題	「魚」を主菜として効果的に調理しているか。 また、おべんとうに適した献立になっているか。
④ 調理方法	おべんとうに適した調理方法が工夫され、示されているか。
⑤ 盛りつけ	彩りや配置を工夫して、盛りつけているか。
⑥ 味	個々の食材の味を生かし、おべんとうに適した味付けが工夫され記載されているか。
⑦ 環境への配慮	環境に配慮した調理の仕方であるか。(食材、熱源、器等)
⑧ 調理手順	作り方や調理手順を分かりやすく記入しているか。

<プレゼンテーション発表>

⑨ 課題設定	テーマに沿う適切な発表であり、課題設定は適切であるか。
⑩ 組み立て	食べてもらう人のことを考えたおべんとうであることや食の重要性が理解されていることがわかる内容であるか。

▲ZOOMの画面共有機能は利用することはできないため、注意してください。

12 調理規定・動画作成について

A おべんとう作りについて

(1) 調理時間

- ① 調理開始から、片付けも含めて、50分以内とする。
 - ・ 調理器具・道具や調理台及び流し台の片付けと掃除（ごみ処理）を行う時間も含まれる。
 - ・ おべんとうのふたをしめて完成、終了までの時間とする
- ② 調理準備の時間は、30分とし、ご飯を炊く、乾物をもどす、漬け込んでおくなどの下準備を事前に行うことは可とする。
 - ・ 材料や調味料等を必要量取り分けたり、包丁を使って切り分けたりする作業はしない。

(2) 食材

- ① 規定課題「魚を使った調理」を主菜とする。
 - ・ 魚は、切り身やすり身、干物、缶詰、冷凍等でもかまわない。甲殻類（エビ、イカ、カニ）は、規定課題とはみなさない。
- ② 材料費の目安は1人分850円以内とする。

(3) 用具

- ① お弁当箱と小物は各自で選び用意する。色、形、大きさは、食べてもらう相手にあったものを使用する。
 - ・ お弁当として持ち運べる容器を使用する。皿等の食器への盛りつけは認めない。
- ② 調理器具・調理用具及び、調理場所は、各自で用意する。

(4) 調理動画

- ① 実際に調理している様子をビデオ撮影して、DVD（SDカード可）に記録する。「レポート」と共に、必ず郵送する。
 - ② 映像は、調理開始から完成まで動画を途中で停止させない。また、手元が映るように撮影し、調理している様子と調理台が映っていること。
 - ③ 録画の始めに材料を映し、その後50分の調理動画を撮影してください。
 - ④ 動画の録画後に、完成したお弁当のカットを録画してください。（バックは白とする。）
 - ⑤ 調理時は、エプロン、三角巾、マスクを着用していること。
- ※ 録画された動画は、規定時間に合うかを確認するためのものです

B プレゼンテーション発表場所・参加方法について

- ① リモート送信を使用し、競技本部と双方向通信ができる場所から参加する。
- ② プレゼンテーション発表時は、「競技者」が映るよう、画面を設定する。
- ③ 発表の中で、実際に作ったおべんとうを見せること。
- ④ プレゼンテーション発表の時間は、90秒以内とする。
- ⑤ 発表内容に写真や図、動画を用いる場合の機械操作等は、発表者自身が行う。
- ⑥ 発表後、審査員の先生方から質問されることもあります。

◆ 全国大会に出場が決定した場合、大会当日の送信不通を考慮するため、実際にプレゼンテーション発表している様子をビデオ撮影し、DVD（SDカード可）に記録して、郵送していただく予定です。

13 参加に向けての注意事項

- ① 2群については、各食品の重量で表記してください。(牛乳に換算しない)
- ② 主食がご飯の場合、米の重量なのか、ご飯の重量なのかを明記してください。
- ③ おべんとう写真のカメラ位置は真上から、背景は白のものを用意してください。
- ④ 映像は、調理開始時間より動画を途中で停止せず、手元と調理台全体が映るように撮影してください。
- ⑤ 競技2週間前から健康チェックと体温測定を行い、記録してください。

14 表彰

文部科学大臣賞	女子栄養大学学長賞	厚生労働大臣賞
公益財団法人つくば科学万博記念財団理事長賞		全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞
日本家庭科教育学会会長賞		全国家庭科教育協会会長賞
東京都公立中学校PTA協議会会長賞		全国農業高等学校長協会賞

など 申請中

15 参加申込

- (1) 申込期限 令和4年11月24日(木)
- (2) 申込先 ※ 申込みに関するお問い合わせは、津田までお願いいたします。

〒349-0133	埼玉県春日部市銚子口130
	春日部市立豊野中学校 教諭 津田 美奈子
TEL 048-737-0440	FAX 048-734-9421

(3) 申込方法

- ▽ 所定の用紙に必要事項を記入し、学校長、49都道府県市技術・家庭科研究会の承認を経て申し込む。
- ▼ レポートなどの書式：全日中Webページ<http://ajgika.ne.jp/>よりダウンロードしてください。

- | |
|---|
| 【レターパックにて送付】(①②は、専用用紙) |
| ① 参加申込書(応諾書)※全国大会のものを使用する。 |
| ② あなたのためのおべんとうレポートのカラーコピー(材料表を含む)1部(原本を送らないこと) |
| ③ おべんとうを実際に作っている映像をDVDまたは、SDカードに記録したもの。 |
| 【メールで送付】 |
| ④ 「データ送信用ファイル」を saitamafair@gmail.com へ添付送付してください。
件名は「おべんとうコンクール申し込み(学校名)」と入力してください。 |

申込日程	令和4年 11月 24日(木)	申込み締め切り
	12月 3日(土)	審査
	12月 上旬(予定)	学校を通じて本人に審査結果を連絡

※結果連絡後、出場決定校は、レポート・材料表のカラーコピー 10部を

令和4年12月16日(金)までに送付してください。

プレゼンテーション発表動画は令和5年1月16日(月)までに送付してください。

16 その他

- (1) 大会期間中の負傷・疾病については、各自で応急処置を行うこととなります。
- (2) 参加生徒の学校名・氏名・作品は、Webページなどで掲載される予定です。
- (3) 全日本中学校技術・家庭科研究会Webページのアドレスは <http://ajgika.ne.jp/> です。
- (4) 保険の加入については、
教員の監督のもと、競技に参加するため、日本スポーツ振興センターの保険対象となります。

申し込みの前に確認をお願いします

- ① 写真のまわりに吹き出しで、料理の説明をしてありますか
- ② 写真のバックは、**白**になっていますか
- ③ おべんとうの工夫した点（セールスポイント）は、もれなく記入してありますか
- ④ 材料表の6つの食品群の分類は、正しく分けてありますか
- ⑤ 材料表の各食品の分量は、正しく記入してありますか
- ⑥ 材料表の合計欄の下に、対象者の年齢・性別の「1日の摂取量のめやす」を記入してありますか
- ⑦ 作り方のページの右上に、一食分の費用は記入してありますか
- ⑧ レポート・材料表はそろい、ページ番号を記入し、**左上をホッチキス止め**してありますか
- ⑨ 申し込み一覧（郵送用）は、そろっていますか
- ⑩ **返信用封筒**のスマートレター(180円)に、宛名は記入してありますか
- ⑪ 動画の始めに、調理前の材料を撮影しDVDまたはSDカードに保存しましたか
- ⑫ 動画の最後に、完成したおべんとうのカットを録画しDVDまたはSDカードに保存しましたか
- ⑬ 11と12及び、準備から調理、片付けまでを録画したDVDまたはSDカードを同封しましたか
- ⑭ レポートの原本は、手元に残してありますか
- ⑮ 郵送用とは別に、データ送信用の申し込み一覧をメールで送信しましたか
- ⑯ レポート審査に通った場合、1月28日（土）のコンクール（競技審査）に出場できますか。

（出場が決まってから都合が合わず辞退するということがないようお願いします。）

* 本コンクールに関わる諸連絡、質問等の連絡先

春日部市立豊野中学校 教諭 津田 美奈子

TEL 048-737-0440

FAX 048-734-9421

※生徒氏名等の確認のため、参加申込 ①・②・③ の郵送申し込みとは別に、

④「データ送信用ファイル」は、メールでの送付を必ず行ってください。

全国大会の予選申し込みから本選までの流れ

都道府県市大会で 全国出場権取得	全国大会申込の準備をする
↓	
全国大会予選申込 11月24日(木) 締切	<p>【レターパックにて送付】</p> <p>① 参加申込書（応諾書）</p> <p>② あなたのためのおべんとうレポート・材料表 カラーコピー10部 ※原本は送らないこと</p> <p>③ 調理動画（DVD または SD カード）</p> <p>○ 返信用封筒のスマートレター（180 円）に宛名を書いて同封</p> <p>【メール送付】</p> <p>④ 「データ送信用ファイル」</p>
↓	
全国予選結果連絡 12月上旬	各学校に予選結果通知発送
↓	
全国大会本選 手続き① 12月16日(金) 締切	<p>【レターパックにて送付】</p> <p>① あなたのためのおべんとうレポート・材料表 カラーコピー 10 部 ※原本は送らないこと</p> <p>※上記の内容は、予定のものです。 手続き・提出物は、結果通知に記載された内容に従ってください。</p>
要確認	<p>【全国大会参加費 2000円】</p> <p>・大会参加費の振り込み</p> <p>※全国大会実施要項 要確認</p>
全国大会本選 手続き② 1月16日(月) 締切	<p>【郵送にて送付】</p> <p>① 90秒以内のプレゼンテーション原稿</p> <p>② 90秒以内のプレゼンテーション動画（DVD または SD カード） ※本選当日の送信不通の場合に活用</p> <p>【メール送付】</p> <p>① おべんとう写真</p> <p>② おべんとうの紹介文</p> <p>※上記2点は、入賞されたときに大会報告書に掲載する目的で使用します。</p>
↓	
全国大会 テスト配信 1月21日 (土)	<p>・大会競技本部と各参加決定校とのテスト配信を実施します。 大会当日に予定されている部屋、通信環境から配信をお願いします。</p> <p>・出場生徒と引率教諭で参加してください。</p> <p>※詳細は結果通知にてお知らせいたします。</p>
↓	
全国大会当日 1月28日 (土)	<p>・開会式前に、再度配信の確認を行います。 9時20～30分までに入室（zoom）を完了してください。</p> <p>※詳細は結果通知にてお知らせいたします。</p>